

平成30年度兵庫県県土整備部住宅建築局設備課との懇親座談会

平成30年8月21日(火)13時30分よりラッセホールにおいて、毎年恒例になっている兵庫県県土整備部住宅建築局設備課と青年部会との懇親座談会を開催いたしました。県設備課からは古川課長、横山班長をはじめ計8名にお越しいただきました。また青年部会員22名の参加があり、あわせて総勢30名での開催となりました。

本年は電気工事業界に従事していても意外と知られていない内容をテーマとしてみたいと考え、音羽電機工業株式会社様のご協力をいただき、『雷害の実例と対策、近年のトレンドについて』と題し、同社の酒井取締役様、広瀬執行役員様に講演をいただきました。

講演では、雷が発生する原理の説明から始まり、雷害の実例と被害例の説明、雷保護設備の近年のトレンドや技術進歩についてご紹介いただきました。近年ではPCやサーバーでのデータや、セキュリティ設備などの弱電設備の重要度が増してきており、それに対する保護として雷保護設備の重要性について学ぶことが出来ました。

最後に古川課長の総評、小山青年部副会長の閉会の挨拶で会は無事終了となりました。午後の忙しい時間からの開始にも関わらず、設備課の皆様、青年部会の皆様には、沢山の方にお集まりいただき本当にありがとうございました。

今後も青年部会の恒例事業として、継続していくためにも年度を重ねる度に、良い事業となるように進歩、発展させ継続していきたいと思っております。



座談会の様子



古川設備課長挨拶